

■ 広報委員会からのお知らせ

☞「東京あさばらけ新聞」は休刊中です！



東京福中・福高同窓会による催し物のご案内やご報告については、東京福中・福高同窓会のホームページやフェイスブックをご覧ください！（広報委員会）



上記のHPアクセスQRコードはこちら↓

「おしりだつて洗ってほしい」。インパクトのあるウォシュレットのCMコピーでおなじみのTOTO（株）取締役常務執行役員の林良祐さん（高34回）を講師にお迎えして開催。ウォシュレット開発秘話をじっくりと伺いました。最適を探る水温やノズルの角度、吐水、清潔を保つ技術などの試行錯誤の数々。その品質は世界にも認められ、ムンバイ空港やルーブル美術

館でも出会えるとのこと。人間の欲求がある限りトイレ環境をめぐる開発には終わりが無いと話され、今後の新製品が楽しみです。

◎福高若手会2019（第4回、11月8日金曜日、於：銀座ライオンセブ丁目店クラシックホール）

福高を平成元年以降に卒業した関東在住メンバーで集まるイベントの第4回。改元を受けて東京福高平成会から福高若手会に名称が変更されました。今回は高41〜67回までの73名の参加がありました。当日は日本ラグビー協会会長の森重隆さん（高22回）にご参加いただき、W杯の話などを紹介いただきました。また、いつも明太子などのお土産をいた

だいでいるやまやコミュニケーションズの山本正秀さん（高40回）にもお立ち寄りいただき、直接お礼を伝えることができました。

今回の実行委員長吉永明史さんと同期の高41回の皆さんにお世

話になりました。「福岡モノはどっちだ？ 違いがわかる福高OB・OG決定戦！」と銘打たれた食べ比べゲーム「筑紫もち vs 信玄餅」「ひよこサブレ vs 鳩サブレ」などで盛り上がりました。

◎就活を応援する会（主催：東京福岡県人会同窓会協力委員会／第9回、11月30日土曜日、於：日本倶楽部）

福岡県内の高校出身の大学・大学院在学就活生を対象として開催（年1回）。就活生20名、講師8名を含む社会人30余名が参加しました。20〜30代の講師が仕事の内容、就活のノウハウなどを講演し、その後、立食で参加者全員と交流。売り手市場のせい

か、例年よりも全体の参加者が少なく残念でした。福高からは就活生3名、講師1名、社会人6名が参加しました。

東京福中・福高同窓会 2018年度 一般会計決算報告書

（2018年1月1日～12月31日）

収入の部	決算	支出の部	決算
前期繰越金	¥3,187,980	総会会場費	¥300,000
年会費（@¥2,000）	¥1,520,000	あさばらけ広告掲載費（福岡）	¥30,000
広告料	¥0	常任幹事会費（福岡）	¥377,784
受取利息	¥7	ホームページ企画費	¥0
雑収入 ^{*1}	¥274,095	常任幹事会会議費（3回）	¥313,056
*1 総会・懇親会計残金		ホームページ維持費	¥44,280
当審幹事広告料 ^{*2}	¥290,000	郵便振替手数料（会費）	¥51,730
*2 一般会計入金分		各委員会会議費	¥17,442
		渉外費（総会参加交通費等）	¥160,000
		企画実施費用（福高塾他）	¥208,407
		事務用品費	¥0
		通信費	¥20,000
		支払手数料	¥13,896
		レンタル倉庫費	¥156,632
		雑費	¥26,800
		周年記念行事特別積立金	¥150,000
		当審幹事広告料 ^{*3}	¥290,000
		*3 総会・懇親会計へ	
		小計	¥2,160,027
		次期繰越金	¥3,112,055
合計	¥5,272,082	合計	¥5,272,082

2019年度 特別会計決算報告書

収入の部	決算	支出の部	決算
一般会計より会場費	¥300,000	会場費	¥2,664,880
参加費	¥2,690,000	企画経費	¥387,207
その他	¥207,000	進行形費	¥145,807
広告収入	¥490,000	動員経費	¥174,647
銀行利息	¥1	その他経費	¥263,596
		小計	¥3,636,137
		収支	¥50,864
		合計	¥3,687,001
合計	¥3,687,001		

◎会計報告
左表の通りです。

◎若手ボウリング大会（10月6日曜日、於：高田馬場グランドボウル、くいもの屋わん）

若手交流支援の一環として開催。自称「若手」の方も参加可能で、ボウリング大会で20名、懇親会で24名の参加がありました。

◎福高の令和元年度修学旅行時に行われる「班別キャリア研修」支援（11月5日火曜日）

修学旅行先に関東を選択した福高現役生が福高OG・OBの職場を訪問する企画。3年目の今回は74名の参加で、15社に受け入れのご協力をいただきました。受け入れ企業からは、年々、事前学習や質問リストのレベルが上がっているとの声もあり、充実した研修になりました。

2019年度東京福中・福高同窓会の主な活動報告